

令和3年度

千葉市立花見川小学校

発行：令和4年2月8日



学校だより

特別号



HP <http://www.cabinet-cbc.ed.jp/school/es/129/>

児童数 (人)	たんぽぽ	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
	4	27	30	32	23	43	35	194

よりよい学校をめざして～令和3年度 学校評価アンケートについて

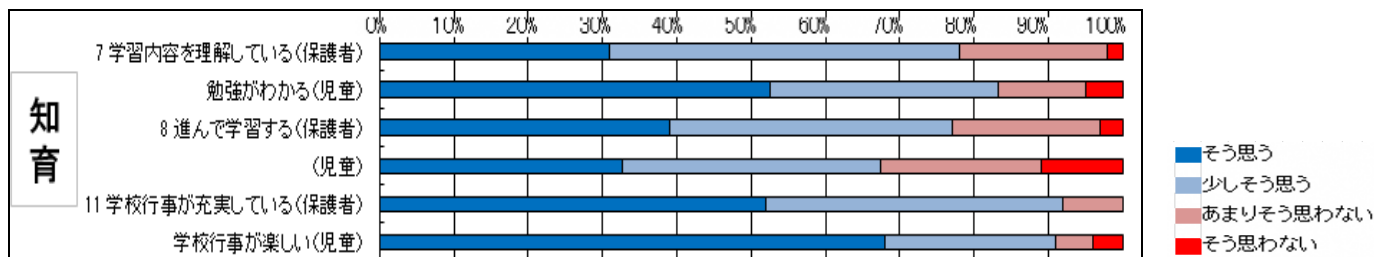
皆様にご協力いただきました、学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。今年度から児童はタブレット PC(ギガタブ)の Forms(フォームズ)で14項目の質問に回答し、保護者は、すぐーのアンケート機能を活用して17項目の質問に回答していただきました。「紙」でお配りしていた昨年度と比べると、回答率は上昇しましたが、自由記述欄への記述は減少しました。質問の項目は変更していませんが、今年度から児童数ではなく家庭数でアンケートを実施したため、単純に昨年度との比較をすることができないことをご承ください。

それぞれの回答を、「知」「徳」「体」「その他」の4項目に分け、その中で肯定的な回答(○)*が多かったものと、少なかったもの(△)を中心にまとめました。

*「そう思う」「少しそう思う」を肯定的な回答、「あまりそう思わない」「そう思わない」を否定的な回答としました。

学校教育目標:「豊かな心もち 自ら学ぶ たくましい子供の育成」を掲げて教育活動に取り組みました。

知:【学習面】「自分で考え判断し 自主的に活動する子」



○ No.11「学校行事が充実している、行事が楽しい」:肯定的回答 保護者92% 児童91%

<自由記述欄から>

- ・行事に関してはコロナ禍なので仕方ない面もあったと思いますが、その中でも感染対策や工夫をしてよくやっていただけだと思います。パラリンピック観戦の件は、前日の夕方に中止の連絡があり、観るのを楽しみにしていた子供がかわいそうに思いました。(保護者)
- ・ロング昼休みが週に2回あること。(児童)
- ・楽しい行事があつてみんなで楽しめること。(児童)
- ・ニコニコ活動など、1年生から6年生まで一緒に遊べる行事がある。(児童)

△ No.8「進んで学習する」:肯定的回答 保護者77% 児童68%

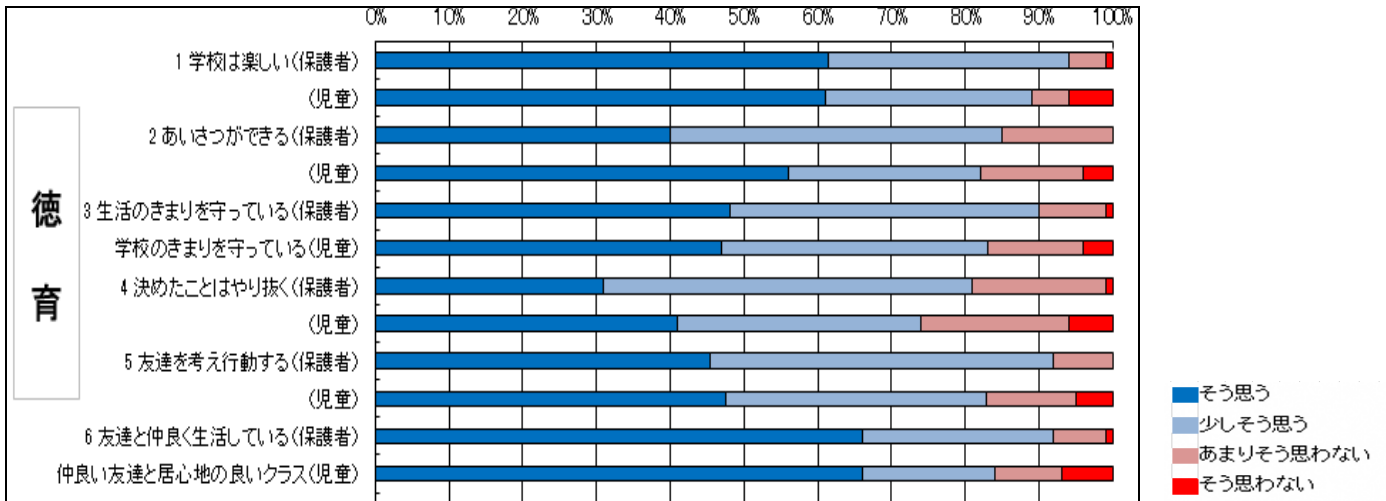
<自由記述欄から>

- ・学習面では、ギガタブを導入した新たな学習の在り方が確立できつつあるのかなと思いました。(保護者)
- ・毎日チェックが必要な宿題があることが少し負担と感じる。(保護者)
- ・勉強がわかりやすい。(児童)

◀来年度に向けて▶

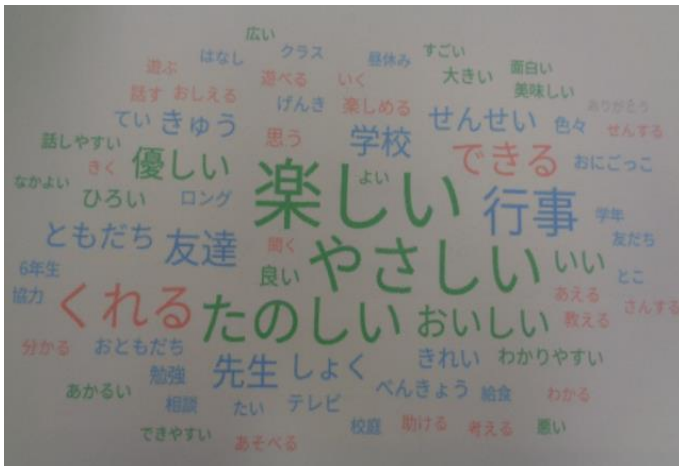
- ◇新型コロナウイルス感染予防のため、中止になる行事が多く残念でした。今後の見通しとしては感染症対策を行い、体験的な学習を実施したり外部から講師を招いたりし、「楽しく学べる」機会を設けていきたいと考えています。
- ◇タブレット PC(ギガタブ)については、今後もオンライン学習をはじめ、様々な場面で有効活用を図ります。
- ◇「進んで学習する」については、肯定的な回答をした保護者が昨年度より7ポイント増えました。保護者はお子さんが進んで学習していると感じているのですが、児童は昨年度と比べて逆に7ポイント減っています。「家庭学習のすすめ」を家庭でお子さんと一緒にお読みいただき、家庭学習の習慣を確立していただきたいと思ひます。

徳：【生活面】「友達のよさがわかり 思いやりのある子」



- No.1「学校は楽しい」:肯定的回答 保護者 95% 児童 89%
- No.6「友達と仲良く生活している」「仲の良い友達がいる、クラスは、居心地が良い」: 肯定的回答 保護者 92% 児童 84%

<自由記述欄から>



- ・学校が楽しいと、学校での出来事を話してくれます。(保護者)
- ・昨年度よりも友達のお話をたくさんしてくれるようになりました。(保護者)
- ・学習発表の時に、元気いっぱいだったことで子供が学校を好きなのが伝わりました。普段から子供を理解しようとしてくださっていると感じています。(保護者)
- ・友達がいっぱいいる。(児童)
- ・友達同士で考えたり、協力したりすることができる。(児童)

↑ 児童の自由記述(テキストマイニング*による分析)

*テキストマイニング:アンケートの自由記述等から、頻出語や特徴語を抽出する分析手法です。

- △ No.4「決めたことはやり抜く」:肯定的回答 保護者81% 児童74%

<自由記述欄から>

- ・コロナウイルスがあってもみんなが協力して乗り越えているところがよいところだと思う。(児童)

《来年度に向けて》

- ◇約9割の児童・保護者に「学校が楽しい」と回答していただくことができました。これからも、子供たちが毎日わくわく登校してくれる「楽しい学校」をめざしていきたいと考えています。
- ◇ニコニコ活動については、新型コロナウイルス感染予防のため、思うようにできませんでした。来年度は、形を変えたり内容の改善をしたりして、継続していきたいと考えています。
- ◇あいさつについては、新型コロナウイルス感染予防対策として「大きな声を出さない」という指導のためか、「あいさつができる」と肯定的に答えた児童は昨年度と比べて 5 ポイント減少してしまいました。学校では、礼儀としてあいさつをすることの大切さを伝えていきたいと考えています。
- ◇「決めたことはやり抜く」ことに肯定的な回答をした児童は、昨年度より8ポイント減少しています。来年度は、子供たちが目標を決め、その目標が達成できるような活動を取り入れていきたいと考えています。

体:【運動面】「心身ともに健康で たくましい子」



- No.12「安全確保・事故防止に配慮している」「危ない時の対処法がわかる」:
肯定的回答 保護者 97% 児童 92%
- No.13「きれいで落ち着いた環境である」:肯定的回答 保護者 98% 児童 78%

<自由記述欄から>

- ・子供たちの登校時間より大分早い時間に、校長先生が通学路を歩いている姿をよく見ます。子供たちの安全のことをすごく考えてくださっていることに感謝しています。(保護者)
- ・学校の施設がしっかりしていて安心できる、トイレがきれい。(児童)
- ・エアコンがある。(児童)

△ No.8「進んで運動する」:肯定的回答 保護者 77% 児童 73%

<自由記述欄から>

- ・運動面では、自粛期間の名残か、休みの日に家でテレビを見て過ごすことが多いので、宿題などで縄跳びやランニングなど外に出る機会を作ってもらえるとありがたいです。(保護者)

◀来年度に向けて▶

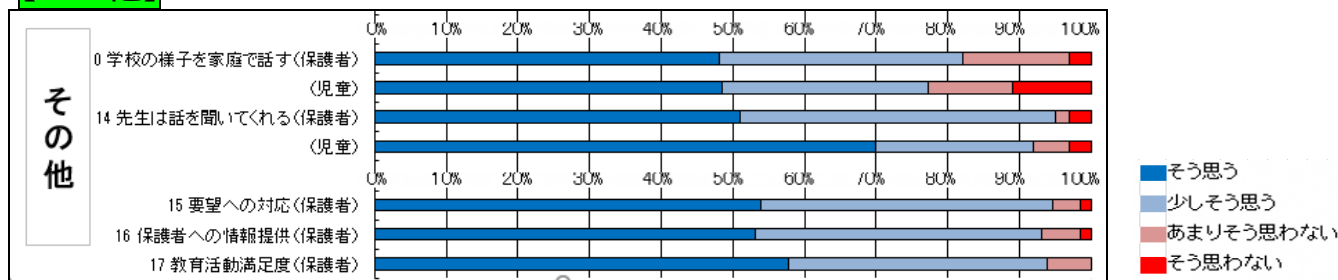
◇体力向上に関して、体育の授業では制約が多くなかなか充実した取組ができませんでした。今年度、ロング昼休みを活用して、体育委員会が体力の向上のために「鉄棒週間」を設定しました。また、体力テストの前に「ソフトボール投げ」のコツを上級生が下級生に教える機会を設けました。しかし、昨年度と比べると「進んで運動する」児童は、4ポイント減りました。保護者からの「進んで運動する」との肯定的な回答は、昨年度より 5 ポイント減少しています。保護者と児童双方の肯定的回答が80%を下回ったのはこの NO.8 だけで、学校としては来年度に向けて一番に改善していかなければならない課題であると認識しています。そこで、来年度は、

- ・新型コロナウイルスの感染状況にもよりますが、休み時間の外遊びを推奨していきます。
- ・体育では、自分のめあてを明確にし、どのような練習をすれば目標とする技ができるようになるのかを考えて運動に取り組むなど、達成感を得られるような授業構成を工夫していきます。
- ・休み時間には、担任と一緒に遊ぶことで、外遊びに児童の興味や関心が向くように働きかけていきます。
- ・ロング昼休みには、学級活動の一環としての「クラス遊び」を奨励します。

◇昨年度から、登校指導にセーフティウォッチャーさんだけでなく、保護者が加わりました。しかし、本年度も PTA 総会が書面開催になるなど、役員さんが保護者に直接協力をお願いをすることができず、なかなか徹底しませんでした。来年度、どのように定着させていくか検討していきたいと考えています。

◇避難訓練では、火災を想定しての訓練、地震を想定しての訓練、不審者を想定しての防犯訓練を行いました。校庭に全児童が避難し、経路を確認することができました。今後、様々な自然災害が起こることも予測されているので、来年度も、災害に備えられるよう、できる限り訓練を実施していきます。

【その他】



○ No.14「先生は話を聞いてくれる」:肯定的回答 保護者 95% 児童 92%

<自由記述欄から>

- ・先生は皆さん保護者や子供たちの話を聞いてくれているので、教育活動の在り方について満足しています。(保護者)
- ・大変とは思いますが、クラス人数も多くないし、もう少し子供一人一人の特性を把握して寄り添ってほしい。(保護者)
- ・先生が優しい。校長先生が優しくしてくれる。(児童)
- ・先生に話しやすく、優しい。相談しやすい。(児童)
- ・一人一人の悪いところや良いところを先生や友達が助けてくれる。(児童)

△ No.10「学校の様子を家庭で話す」:肯定的回答 保護者 82% 児童 78%

<自由記述欄から>

- ・昨年度よりも友達のお話をたくさんしてくれるようになりました。(保護者)

○ 保護者のみ

No.15「要望への対応」:肯定的回答 保護者 95%

No.16「保護者への情報提供」:肯定的回答 保護者 93%

No.17「教育活動満足度」:肯定的回答 保護者 94%

<自由記述欄から>

- ・保護者への情報提供について、SNS を活用し、もっと学校での様子が確認できればと思います。具体的には以下の2点です。(1)現在、連絡ノートがなくなりギガタブで確認するようになっています。少し時間がかかることもあり、確認がしにくくなっています。ギガタブの活用自体は賛成ですが、日々の連絡等はすぐーるやメール等を活用し、直接保護者にも送信いただけると非常に助かります。(2)自然教室の際、SNS を使いリアルタイムで様子をうかがえたらよいと思います。(保護者)

《来年度に向けて》

- ◇No.10 では、保護者はよく話してくれると思っていますが、子供は話していない…。しかし、昨年度と比べると3ポイント学校の様子を話す回答した児童が増えています。休校期間があったこともあり、家庭で親子の会話が増えていると考えられます。これからもぜひ、子供たちに学校の様子を聞く時間を作ってください。
- ◇No.15,16 とともに、肯定的な回答が大多数を占めていました。本校では、すぐーるとホームページを活用して、情報を提供していきます。今後とも、タイムリーに学校の様子を発信していけるよう努めていきます。
- ◇No.17「教育活動満足度」回答が、94%肯定的であったことは、学校行事を中止するのではなく、やり方を工夫して取り組んだ成果だと感じます。これからも、子供たちを中心に、保護者、地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、学校教育活動を進めてまいります。

【学校評価アンケートの集計を終えて】

新型コロナウイルス感染症の脅威を感じながらの教育活動に、子供たちも教職員も大きなストレスを抱えています。そんな中でも、「(学校が)楽しい」と言ってくれる児童がたくさんいることが本当にうれしいです。テキストマイニングの分析結果を見て「子供たちは楽しいとってくれているんだ!」と、びっくりしたのも事実でした。

まだまだ先が見えない状況ですが、学校としてしっかり感染症予防対策をとり、「楽しい教室、夢広がる学校」づくりを目指していきたいと思えます。

これからも、保護者・地域・学校の連携を大切に、**学校教育目標:豊かな心もち 自ら学ぶ たくましい子供の育成**をめざした教育活動を推進してまいります。

今後とも、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。